

(参考様式)

※本様式はあくまで一例であり、個別の合意内容・状況に応じて作成したもので可とする。

覚 書 (例)

【賃貸人（貸主）】（以下「甲」という。）と【賃借人（借主）】（以下「乙」という。）は、甲乙間で締結した〇〇年〇月〇日付「建物賃貸借契約書」（以下「原契約」という。）及び原契約に関する締結済みの覚書（以下「原契約等」という。）に関し、乙が新型コロナウイルス感染症の流行に伴い収入が減少していることに鑑み、甲が乙を支援する目的において、以下のとおり合意した。

第1条 原契約第△条に定める賃料について、令和2年 月 日から
令和2年 月 日までの間の賃料の□割／全額の支払いを猶予する。

第2条 乙は、令和 年 月 日より令和 年 月 日までの間の賃料に上乗せする形で、第1条により猶予された賃料を支払うものとする。

令和2年 月 日

甲（賃借人）

住 所

氏 名

⑩

乙（賃借人）

住 所

氏 名

⑩